

## 平成28年度我孫子市「人・農地プラン」検討会 会議録

1. 会議名称 我孫子市「人・農地プラン」検討会
2. 開催日時 平成29年3月21日（火）午後6時00分から午後7時00分まで
3. 開催場所 市役所議会棟AB会議室
4. 出席又は欠席した委員その他会議に出席した者の氏名

出席委員 (8名)	小倉委員、石橋委員、田村委員、宮久保委員、須藤委員、日暮委員、 中野委員、大井委員
欠席委員 (5名)	鈴木委員、河村委員、丸山委員、川邊委員、黒川委員
オブザーバー	千葉県東葛飾農業事務所 吉田副主幹
事務局 (4名)	農政課 大井課長補佐、中野主査長、飯塚主任、影山主任

### 5. 議題

- (1) 会長、副会長の選出について
- (2) 我孫子市「人・農地プラン」の変更について
- (3) その他

### 6. 公開・非公開の別 公開

### 7. 傍聴人及び発言者の数 0名

### 8. 会議の内容

司会（中野主査長）より開会宣言

司会は、会長が決まるまでの間、議事進行をする旨を説明し議事を進行した。

本日の配布資料の確認を行った。

農政課長補佐より挨拶を行った。

委員の紹介を行った。

事務局の紹介を行った。

司会は議題（1）を審議したい旨を述べ、選出方法について諮った。

事務局：「例年、本検討会については行政側が会長を担っていた経緯があったが如何か。」

異議なしの声あり、事務局から農地利用集積円滑化団体から選出の丸山委員に引き続きお願いしたい旨を述べた。

異議なしの声あり、出席委員満場一致で承認され丸山委員が会長に選任された。

設置要綱第5条に基づき会長が議長となった。

議長より副会長の選出を諮った。

会長：「前期に引き続き、千葉県手賀沼土地改良区選出の小倉委員にお願いしたい。」

異議なしの声あり、出席委員満場一致で承認され小倉委員が副会長に選任された。

議長は議題の（2）我孫子市「人・農地プラン」の変更について審議したい旨を述べた。

事務局が内容を説明し、以下の質疑応答があった。概要は次のとおりである。

委員：「法人の中野ファームについて、従前より同経営体の内の個人が位置づけされているが、すみわけはどうなっているのか」

事務局：「法人を今回新たに位置付けした経緯については、人・農地プランに掲載されることによって法人が使える補助制度の活用を視野に入れているためである。」

委員：「個人で現在耕作している面積と、中野ファームとしての目標面積があるが、今後個人で耕作している農地を法人に切り替えていくということなのか、それとも新たに賃借を進めていくこととなるのか。」

事務局：「個人の賃借は残しつつ、法人で新たに賃借を進めていく予定である。」

委員：「生産量については1反当たり八俵で計算しているのか。」

事務局：「そのとおりである。」

委員：「経営改善計画作成時に、もっと詳細に青色申告内容や安全講習等、経営を実際に改善するような内容を盛り込んだ方がよいのではないか。規模拡大など大雑把なことではなく具体性が必要だと思う。」

事務局：「経営改善計画については、認定農業者を認定する際に改めていくよう今後精査していきたいと思う。」

事務局：「今後、頂いた意見については認定農業者の担当に伝えて、改善を検討していきたい。」

その他の質問は特になかったため、議長は、議題（2）我孫子市「人・農地プラン」の変更についての承認を議場に諮ったところ満場異議なく承認された。

議長は議題（3）その他について事務局に説明を求め、事務局から人・農地プランのスケジュールについて資料6で説明し、以下の質疑応答があった。概要は次のとおりである。

委員：「江蔵地地区について平成28年12月に座談会を行っているが、そこに至るまでに何回か座談会を行っているのか」

事務局：「資料6のとおり江蔵地地区では平成28年2月21日に座談会を行った際に中間管理事業の活用についての意向が見られた。平成28年度に入り、人・農地プラン検討会を開催し、株式会社山崎フロンティア農場が江蔵地地区の担い手として位置づけを行った。その後地権者説明会並びに相談会を開催し、農地中間管理機構への貸付を行った。座談会とは別に説明会を開催しているが合計5回の集まりを開催した。」

委員：「座談会と説明会、相談会は別物なのか」

事務局：「そのとおりである。」

事務局：「今後も集落座談会は開催したいと思うので、皆様の周囲で座談会の開催についての意向があれば是非お知らせいただきたい。」

議長はその他の意見を求めたが意見がなかったため、以上で検討会を終了した。